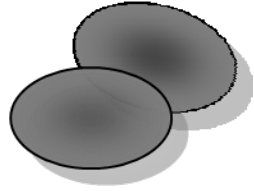


～太古の自然を感じよう、御浜小石の秘密をさぐれ！～

地質の日

フィールドワーク



5月10日は「地質の日」。三重県七里御浜では、多種類の石が観察でき、形も棒状や板状など様々です。熊野灘の荒波で磨かれた石は、御浜小石とも呼ばれ、碁石やアクセサリとしても利用されています。

これらの石は、大昔の地球の姿や現在までの歴史を解き明かす手掛かりとなります。御浜小石を探しだし、地球の秘密と一緒に解きませんか？講師の先生が、わかりやすく解説してくれますよ。

- 【主催】 近畿地方環境事務所
- 【後援】 地質の日事業推進委員会、日本地質学会、御浜町
- 【開催日時】 平成22年5月8日(土) 9:30～12:00 (受付は9:15～)
- 【行事内容】 七里御浜を散策しながら、地形や御浜小石の観察を行います。
- 【雨天時】 「熊野の化石から分かること」と題し、室内にて講義や化石標本の観察を行います。
- 【講師】 後 誠介氏(日本地質学会会員、熊野自然保護連絡協議会会員)
- 【集合場所】 道の駅パーク七里御浜駐車場(三重県南牟婁郡御浜町阿田和)
- 【参加対象】 小学生以上(小学生3年生以下は保護者同伴)
- 【定員】 20名(先着順)
- 【参加費】 100円(保険代)
- 【持ち物】 動きやすい服装、運動靴、帽子、タオル、飲み物、筆記用具
あればルーペ、双眼鏡、軍手
- 【申込方法】 熊野自然保護官事務所に電話で申し込む。(5月7日17:00まで)
Tel:0735-22-0342 平日 9:00～17:00

5月10日は地質の日
「地質の日」関連イベント

